

平成28年度事業報告

我が国の65歳以上の人口は、総務省の発表によると3千万人を超え、総人口に占める割合は26.7%と共に過去最高となり、80歳以上の人口も初めて1千万人を超えて、本格的な高齢社会を迎えております。

また、少子化が進み、日本の労働力人口は減少期となり、労働力の確保が大きな課題となるなか、シルバー人材センターの存在は益々大きくなっております。

しかしながら、65歳までの定年延長や継続雇用制度の義務化、高齢者の就業ニーズの多様化により60歳前半層の入会者が減少し、会員の年齢層の上昇や新規会員の入会不足など課題も散見いたしております。

新年度におきましては、会員募集記事の市広報紙等への掲載、駅前・商業施設等において、会員募集のチラシ・ティッシュの配布を行い会員の拡充に向け努力して参りたいと考えます。

平成28年度の事業実績は契約金額 3億2千321万2,501円、就業延人員7万2,600人となっております。

一般労働者派遣事業での実績は、契約金額 1千24万1,000円、就業延人員1千690人となり、新たに6事業所より契約を締結していただき、一般労働者派遣事業への理解を得ることが出来ました。

今後も法令を遵守し、契約実績の増加に努めます。

適正就業の推進につきましては、厚生労働省より指示のありました「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の活用に伴い、会員、発注者への周知及び理事、職員に対する研修会等を重ね、適正な就業の確保と実施に努めて参りました。

安全委員会といたしましては、安全パトロールの実施、交通安全講習会や救急訓練講習会の開催、技能講習会時での安全就業指導を行いました。

女性部会につきましては、平成29年4月より施行される高齢者福祉政策に伴う「新総合事業」への積極的な参画の為、高齢者生活援助サービス講習会への開催協力や参加を行い人材の育成に努めました。

普及啓発活動と致しましては、会員、理事、事務局職員によります富田林駅及び金剛駅に於いて、ポケットティッシュの配布を行い、事業のPRを行いました。

ボランティア活動につきましては、3月に石川大清掃に合計79名で参加いたしました。

以下事業実施状況につきましてご報告申し上げます。